雲仙市

雲仙市×三菱地所×エコッツェリア協会 新しい食の交流会を開催

丸の内シェフズクラブ、美食都市雲仙で食のFIELD WORK実施決定



EAT & LEAD

たべる、つながる、生きる、ちから

雲仙市には「美食都市アワード2024」にも選ばれた誇るべき食材、職人、料理人、そしてそれらを支える土壌があります。雲仙観光 局ではそれらの魅力を楽しんでいただくコンテンツとして、「その時最も美しい景色と食材を楽しむ」"天幕レストラン"を造成するなど、食 の価値を広く知っていただく取組を多数行ってきました。

この度、更に食の価値を知っていただく取り組みとして、長崎県と関係人口創出を目的とした三者連携協定を結んでいる三菱地所株 式会社、エコッツェリア協会協力の元、"丸の内シェフズクラブ"のメンバーをお招きしての食のFIELD WORKを実施することとなりました。 是非ご周知いただきたく存じますので、取材のご検討をどうぞよろしくお願い申し上げます。

丸の内シェフズクラブとは?

三菱地所が推進する食のプロジェクト「EAT&LEAD」にて、丸の内シェフズクラブは2009 年の発足以来、丸の 内エリアを中心に活躍するシェフたちと共に、食に関する意識の向上、生産者・消費者・シェフをつなぐ場づくり、地 域と連携したプログラムの実施など、時代に応じた「都市と食」の社会課題に、街をあげて取り組んできました。



15年目を迎えた2024年、本業の料理のみならず、社会全体を見渡して精力的に活動をするシェフ・パティシエ・ バーテンダーの皆さんを第2期メンバーとして新たに迎え、「都市と地域の協働」「食文化の継承」「シェフの可能性」 をテーマに、食の現場と丸の内を結びながら、様々な活動を展開しています。

【食のFIELD WORK in 雲仙 参加予定シェフ】



PIZZELIA GTALIA DA FILIPPO オーナーシェフ 岩澤 正和 氏 Masakazu Iwasawa



byebyeblues TOKYO シェフ 永島 義国 氏 Yoshikuni Eijima



招福樓 若主人 中村嘉宏 氏 Yoshihiro Nakamura

食のFIELD WORK in 雲仙

日 時 : 2024年8月26日(月)~28日(水)

主 催 : 三菱地所㈱

協力:長崎県、雲仙市、(一社)雲仙観光局

場 所 : 雲仙市内各所

担当課 観光商工部 観光物産課

参事補 松坂 良太 担当者

0957-47-7834(直通)/0957-38-3205 電話/FAX

※取材をご検討の方は、資料等提供させていただきますので、 担当者までお問い合わせください。

雲仙市内訪問予定先(一部紹介)



地獄めぐり・インプット

雲仙の観光名所「雲仙地獄」を巡りながら、雲仙の歴史や環境のことについてインプット。ガイドをしてくれるのは、雲仙温泉街唯一のゲストハウス「TSUODI guest house」を運営されている市来 勇人さん。「地球が生きてることを五感で感じられる場所が雲仙地獄なんです」と、知られざる雲仙地獄や雲仙の歴史、環境を五感で感じさせてくれる。

雲仙つむら農園 代表 津村 義和

雲仙の大地の力や環境に魅了され、移住し就農。農薬不使用(有機野菜・オーガニックの有機JASで認められた農薬も一切不使用)・化学肥料不使用・除草剤不使用で、雲仙の自然の力を借りて、安全で安心な季節の野菜作りを行っている。

少量多品目栽培を実践し、固定種や在来種を軸に、子供が美味しいと言った野菜しか作らないというポリシーで、こだわり野菜を年間を通して栽培。 有機肥料や栽培方法を工夫して、環境に負荷をかけず、持続可能な農業を目指している。





雲仙観光ホテル

昭和10年に開業、外国人避暑地として栄えた雲仙温泉の歴史を物語る象徴的ホテル。

スイスシャレー様式を取り入れた建築は、竹中工務店の設計・施工第1号ホテルで、九州唯一のクラシックホテルとして認定されている。 提供される「雲仙フレンチ」は、島原半島を中心とした地元食材を使い、長崎の和華蘭文化にインスパイアされ、フランス料理をベースとして和・洋・中の技法を用いている。

湯宿 蒸気屋

小浜温泉にある、日本一の熱量を誇る源泉の蒸気を利用した「自家蒸し窯」を多数常設した、人気の温泉宿。

食事の提供はなく、宿泊者が近隣で食材を自分で調達し、自分で蒸し 窯で調理して食べる小浜温泉ならではの宿泊スタイルを提案している。

雲仙市の料理人と生産者、丸の内シェフズクラブで、蒸し 窯を使った雲仙の食材の調理を通しての交流会も予定しています。



担当課 聞光商工部 観光物産課

担当者 |参事補 松坂 良太

電話/FAX 0957-47-7834(直通)/0957-38-3205

※取材をご検討の方は、資料等提供させていただきますので、 担当者までお問い合わせください。